

学校だより 人・地域・学校を結ぶ

# むすぶ



新潟市立結小学校  
令和6年10月17日号

「立志」を育み「気概」を養う



## 私の通知表



校長 北村 宏

10月11日(金)は前期終業式でした。4月からの学校生活で、授業をはじめ運動会などの行事や校外学習など、さまざまな活動の中で、子どもたちは、学び、日々成長をしています。

終業式の後、通知表が子どもたちに渡されました。通知表は、おうちの方だけでなく、子どもたち自身にも成長を知らせるもので、次の成長を促すためのツールでもあります。ついついあまりよくできなかったところに目がいきがちです。また体格やテストの結果など目に見えやすく自覚しやすい成長もあれば、人との関わり方や自分の気持ちのコントロールなど気づきにくい成長もあります。「図形の勉強は面白かった」「走るのは苦手だけど自己ベストだった」「当番や委員会などをしっかりできた」「友達となかよく過ごせた」など、前期のようすをお子さんと振り返り、ぜひ成長を共有してあげてください。

私にも通知表があります。目指す子どもの姿「明るくたくましい結の子」にどれだけ近づけたか、児童、保護者、職員へのアンケートや諸調査等の結果から、学校の取組の効果が上がっているのか分析し、検討する『学校評価』です。(詳細は次のページから)


その児童アンケートで特に気になっている項目があります。「学校生活は楽しい」、「自分にはよいところがある」の2つです。結小学校が子どもたちにとって生き生き楽しく学べる場でありたい、そして子どもたちにたくましさを培うための基盤は正しい自尊感情・自己肯定感であると考えているからです。

7月のアンケート結果はそれぞれ92%、89%。ほんのわずかですがこの3年間で一番良い結果となりました。関わり合いを取り入れた授業やピアサポートプログラムに取り組んできた成果と考えています。しかし全校で50名を超える子どもたちは、そう思わない、あまりそう思わないと答えており、一人一人を丁寧に見取り、支援することが、後期の課題と感じています。

いよいよ後期が始まりました。子どもたちには、通知表から前期を振り返り、成長のステップにしてほしいと思います。私も(結小学校も)子どもたちと共に成長していきたいと思います。

がっこうせいかつ

**①学校生活がたのしい**




**R 5 89% R 6 92%**

---

じぶん

**⑥自分にはよいところがある**



**R 5 86% R 6 89%**

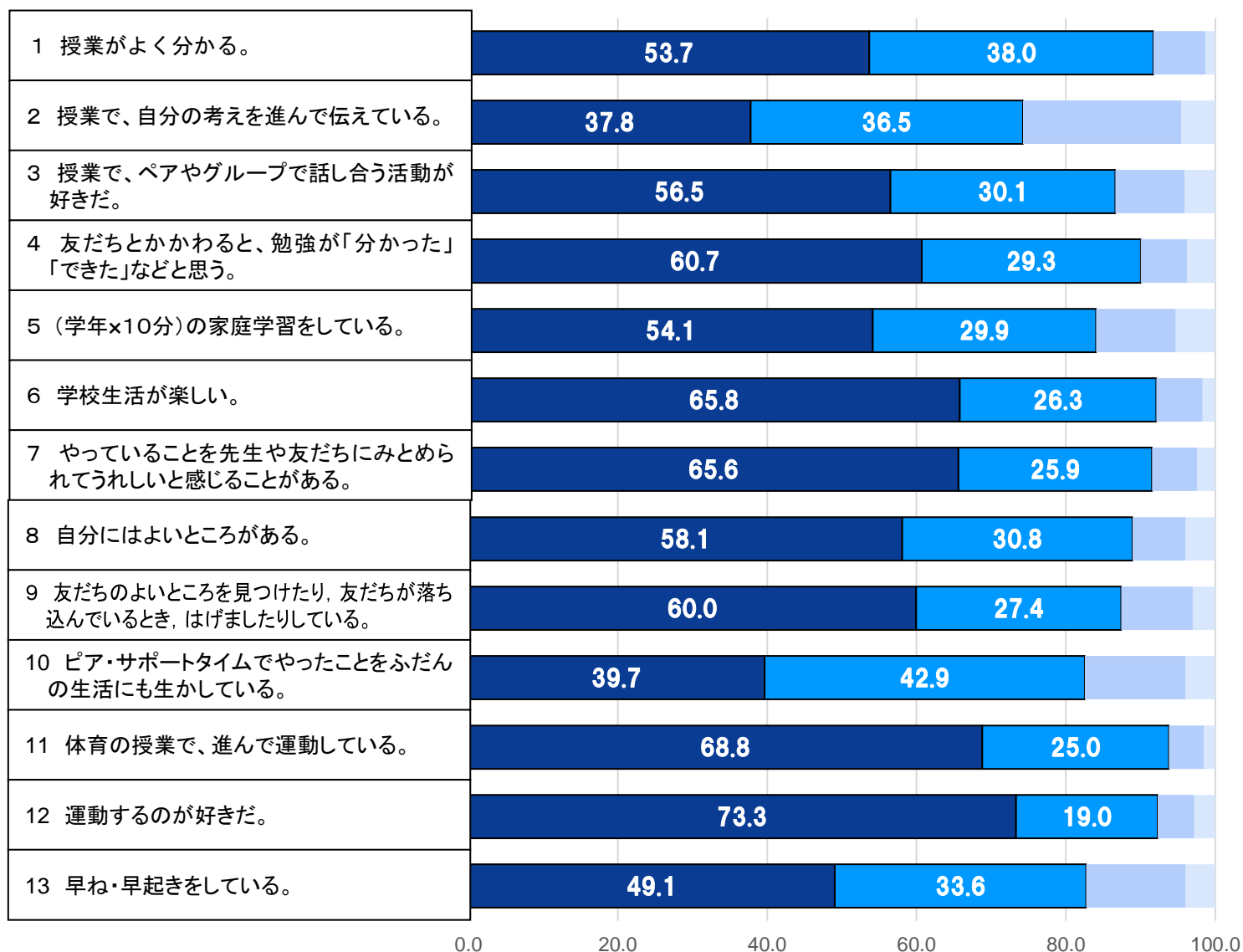
終業式の話  
「校長先生の通知表」より

# 前期学校評価の結果

結小学校では、「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」「特別支援教育の充実」を目指して、学校評価を行っております。前期の児童アンケートの結果から、それぞれの取り組みの成果をと課題を分析をし、後期の教育活動に生かしていきます。

## 児童アンケート

■①そう思う ■②だいたいそう思う ■③あまりそう思わない ■④そう思わない



### 確かな学力

児童アンケートの結果より 91%の子どもが、「**4 友達とかかかわることで、勉強がよりわかるようになる**」と感じていることがわかります。授業では、交流やグループ活動の時間を意図的に設定することで、友達の考えに耳を傾けながら、考えを深めています。今後も、子どもたちに「かかわり」の良さを自覚させ、積極的に友達とかかわりながら学習する機会を意図的に設けていきます。

### 豊かな心

児童アンケートの結果より 89%の子どもが「**8 自分によいところがある**」と感じています。また、アセスでは、70%以上の子どもが「友達と友好的な関係を築けている」と回答しています。これは、友達や教師とのかかわり合いの中で、お互いに称賛し合うことが身に付いてきている成果です。今後も、ピア・サポート活動を充実させ、よりよいかかわりができるよう、全職員で継続して取り組んでいきます。

## 健やかな体

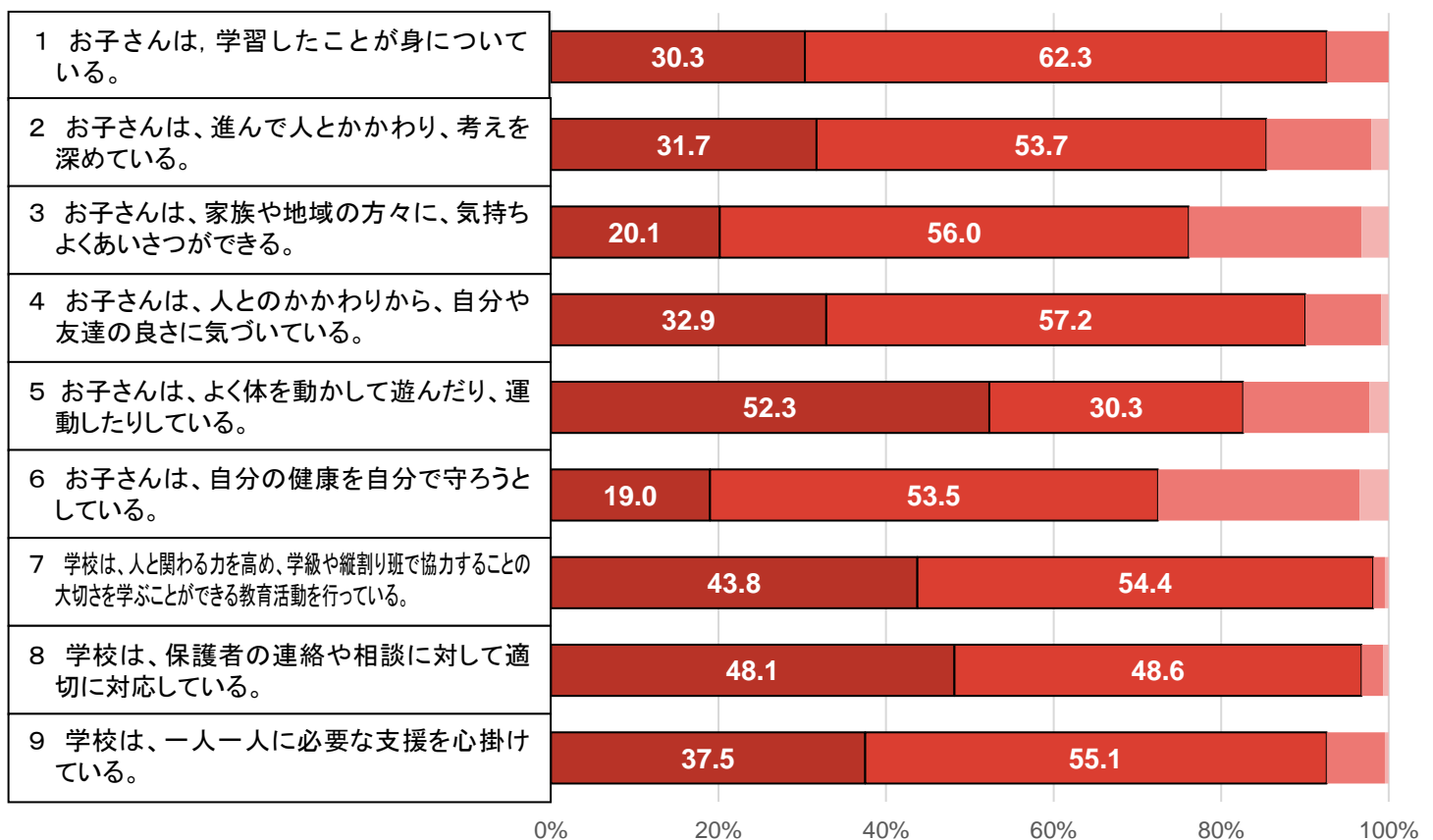
児童アンケートの結果から、90%以上の子どもが「11 進んで運動している」「12 運動することが好きだ」と感じています。これは、体育の授業で様々な運動を取り入れていることや休み時間に思い切り体を動かせる場を設定していることによるものだと考えます。また、「早寝・早起き」に関しては、80%以上の子どもが、できたと感じています。チャレンジ週間での振り返りを生かして、生活習慣の改善を図っていきます。

## 特別支援教育の充実

全ての教室で教室環境の整備を行っています。壁面の掲示物を最小限にして集中できる環境にしたり、1日の見通しを示して安心して学校生活が送れるようにしたりしています。また、個別の支援計画を作成し、その子に応じた授業や支援を行っています。その成果として、児童アンケートでは、92%以上の子どもが「1 授業がよくわかる」と答えています。今後も全学級で、安心できる環境作りと個に応じた支援を進めていきます。

# 保護者アンケート

■①そう思う ■②だいたいそう思う ■③あまりそう思わない ■④そう思わない



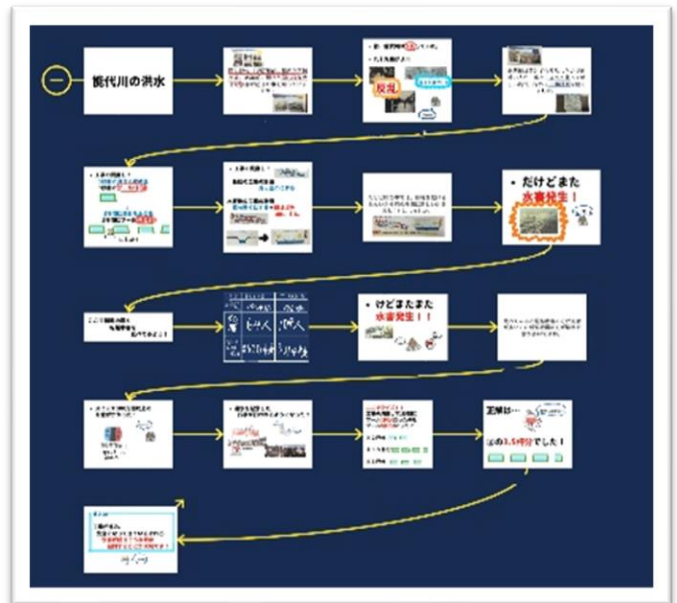
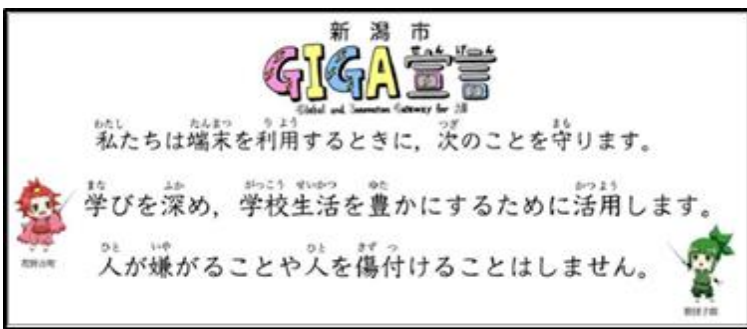
保護者アンケートでは、9項目中7項目で80%を超える肯定的評価でした。特に「7 学校は人とかわかる力を高め～」では、99%と高い評価を得ています。この「かかわり」を大切にした教育活動は、学校全体で取り組んでいることです。今後も、互いを認め合い、自信をもって成長していけるよう、支援していきます。

一方、「3 あいさつ」や「6 自分の健康を守る」は肯定的評価が70%台と、まだ課題があるようです。ピア・サポートやチャレンジ週間での活動を充実させ、家庭と連携を図りながらこれらの力を育てていきます。

また、自由記述では、学習活動や PTA 活動、学校行事などに多くのご意見をいただきました。学習活動では、「きめ細やかな指導」や「体験的な活動」を望む声がありました。PTA 活動では、久しぶりに集まって親子で活動できたことに楽しさを感じている意見が多かったです。学校行事に関しては、「学習の成果を発表する機会」についてのご意見が寄せられました。これらの意見を参考にしながら、当校の教育活動を見直し、よりよい結小学校になるよう、職員一同、努めて参ります。保護者の皆様、貴重なご意見をありがとうございました。

# GIGA スクールの推進

GIGA スクール4年目。新潟市では基礎的・基本的な内容の定着を図るための学習を効果的・効率的にしたり、より創造的な課題に取り組んだりすることに iPad を積極的に活用しています。当校では、年度初めに「GIGA 宣言」や「結小の iPad の利用のきまり」を使って、iPad を使用する際には約束を守ることが大切であるということを改めて確認し、使用しています。現在では、「ロイロノート」というアプリケーションを中心に、課題を提出したり、調べたことを発表スライドにまとめたりするなど、様々な活動の中で自ら有効的な使い方を見付け、iPad を文房具と同じ一つのツールとして使用している子どもたちの様子が多く見られています。



## iPad 利用のきまり

令和6年 結小学校

- 利用の目的**  
教科の学習、総合的な学習の時間、特別活動  
(アプリのインストールは担任の指示があったもののみ。壁紙は変えない。)
- 利用時間**  
原則は授業中。休み時間に使うときは、担任または担当の指導の下で使う。
- 保管場所**  
机の中や本バッグの中、または保管庫に入れておき、使う時に取り出す。  
(担任の指示があるときは、それにしたがう)
- 禁止事項**
  - ①無断撮影や録音などの犯罪につながる行為
  - ②データや情報のやりとりの中での誹謗中傷や暴言
  - ③他人のiPadの無断使用
- その他**  
次のような場合、担任に申し出る。
  - ・パスワードなどを忘れて、iPadが使えないとき
  - ・故障の疑いがあるとき
  - ・家で充電を忘れ、10%以下のとき

